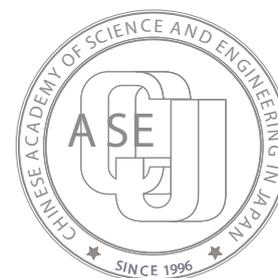
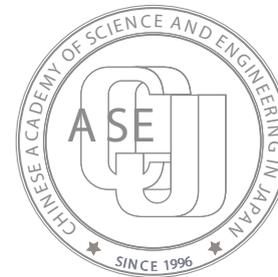
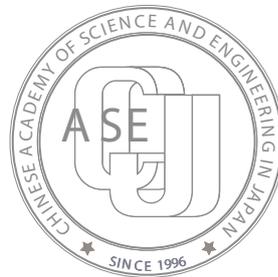
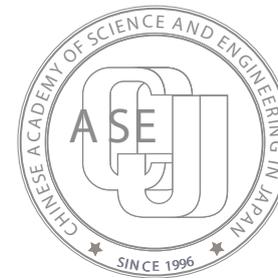
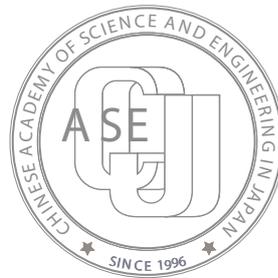
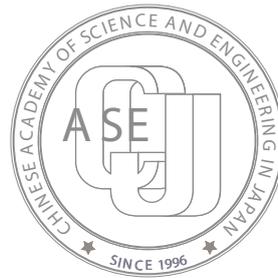


The Journal of Chinese Academy of Science and Engineering in Japan

全日本中国人博士協会  
会誌

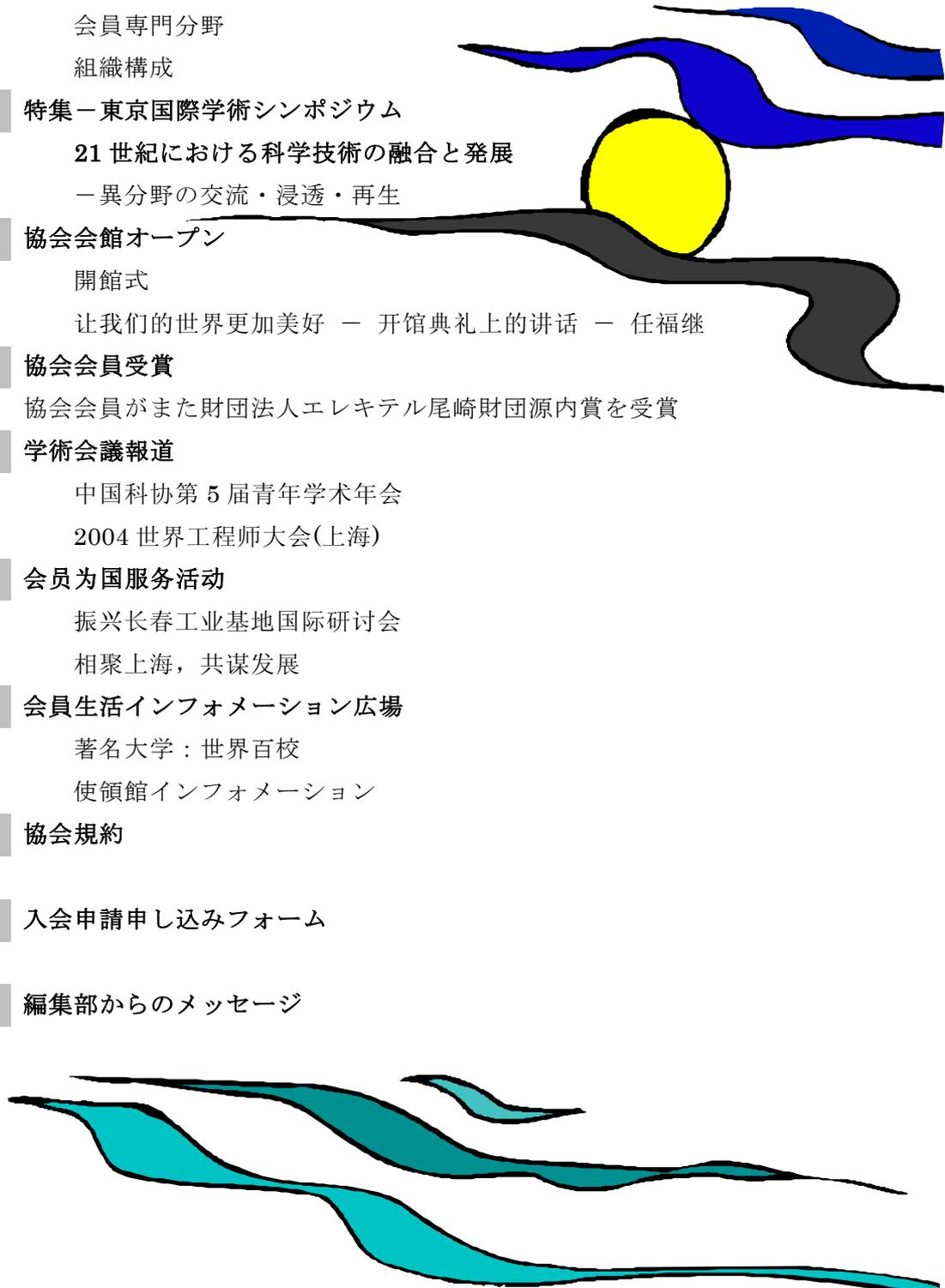


2004.12.30 Vol.2, No.01

特集 ■東京国際学术交流大会

- 協会会館開館
- 中国科協第5届青年学术年会
- 2004世界工程師大会（上海）

# 目 次

- 
- 1 協会紹介  
会長挨拶  
協会の理念  
会員専門分野  
組織構成
- 5 特集－東京国際学術シンポジウム  
21世紀における科学技術の融合と発展  
－異分野の交流・浸透・再生
- 14 協会会館オープン  
開館式  
让我们的世界更加美好－开馆典礼上的讲话－任福继
- 18 協会会員受賞  
協会会員がまた財団法人エレキテル尾崎財団源内賞を受賞
- 20 学術会議報道  
中国科协第5届青年学术年会  
2004世界工程师大会(上海)
- 24 会員为国服务活动  
振兴长春工业基地国际研讨会  
相聚上海，共谋发展
- 29 会員生活インフォメーション広場  
著名大学：世界百校  
使領館インフォメーション
- 42 協会規約
- 47 入会申請申し込みフォーム
- 48 編集部からのメッセージ

## 会 長 挨 拶

会長： 李 磊 （法政大学教授）

全日本中国人博士協会（以下、博士協会と略記）は、1996年7月に発足し、日本の教育機関・研究機関・民間企業などにおいて、学術研究・技術開発・企業経営などに従事している中国人博士ならびに日本から帰国された博士により構成されている団体です。

博士協会の主要な目的は、研究協力と学術交流を促進すること、情報共有と会員親睦を強化すること、中日両国における諸分野での架け橋の役割を果たすこと、会員の潜在的なパワーを最大限に発揮して会員の学術水準、学術地位および社会地位を向上させることにより、広く社会に我々の知恵と才能を貢献することにあります。

博士協会は学問の切磋琢磨と人間交流の場であります。学問とは何でしょうか？学問は人類の長い歴史の中で築かれてきた知識と技術が体系化されたものであります。交流とは何でしょうか？交流は発想の違い、経歴の異なる人間同士の間で、理性的に相手の意見や学識を聴いたり、情熱をもって自分の見方や意見を交換することによって、互いに真理へ近づくことであります。

博士協会は発足以来、電子ネットワーク、年会、セミナー等を通じて、会員間、会員と国内外の学者間の学術交流・研究協力、日中科学技術振興への協力などに関する活動を行ってきました。

現在、IT技術とインターネットによって世の中は大きく変革しようとしています。博士協会はこれに対応してダイナミックに変革していく必要があります。博士協会は（1）数学と自然科学、（2）人文と社会科学、（3）農学と工学、（4）医学と生命科学という幅広い領域で活躍されている人材で構成されておりますので、このような大変革時代に大きな貢献をすることができると考えます。このような大変革時代においては、従来の研究スタイルから脱却し、異文化・異分野を超えた研究スタイルがますます必要となります。さらに、日中両国内にとどまることなく、自分自身の従来のパラダイムを超え、地球規模にわたって国際的に活躍できる技術者を生み出したいというのが、博士協会の願いとするところであります。

博士協会は今後、「務実、創造、掛橋、貢献」という宗旨で、多姿多彩な交流活動や共同研究開発計画を推進していくつもりであります。会員の皆様の絶大なるご参与・ご協力をお願い致します。

## 博士協会の理念

- 科学技術振興への貢献
- 日中両国間の科学技術交流の促進
- 会員間の交流促進および会員の地位向上

## 主な協会活動

- 協会定期年会
- 各種インターネット学会議
- 協会学術雑誌の編集出版
- 中国国内との学術交流
- メンバー創業支援
- 技術コンサルティング
- メンバー間の懇親・交流



## 協会会員の専門分野

協会のメンバーは、九州、中国、四国、関西、中部、北陸、関東、東北、北海道、沖縄に渡って日本全土にいる。中国に帰国したメンバー支部もある。

学位分野	主要専門領域
工学、 理学、 農学、 学術、 医学、 歯学、 商学、 教育学、 経済学、 水産学、 国際学、 等	計算機科学、人工知能、分散人工知能、知識工学、ソフトウェア工学、ロボット、自然言語処理、計算工学、大規模並列分散システム、コンピュータネットワーク、学習オートマトン理論、情報処理、画像処理、画像認識、コンピュータービジョン、情報科学、画像計測、信号処理、マルチメディア通信、ヒューマンコンピューターインターフェース、マルチメディア仮想空間、ペン入力システム、機械学習、知識発見、データマイニング、知識ベース、記号処理と非記号処理の統合の方式、コンピュータグラフィックス、CAD、シミュレーション、プログラミング言語、光情報処理、光ニューラルネットワーク、数値計算、系统工程、Queuing theory、近似理論、大規模システム工学、ゲーム理論、オペレーションズ・リサーチ、システム同定、電気通信、情報通信、リモートセンシング、無線通信、移动通信、衛星通信、デジタル通信、非線形力学、カオス工学、電磁気応用工学、熱工学、伝熱工学、レーザースペクトル、計算力学、デジタル信号処理、ウェブレット、現代非線形工学、応用物理、半導体集積回路、半導体表面・界面物理、光電子、光工学、光計測、微波工程、自動制御、計測制御、アンテナ、電波伝搬、電磁理論、計算流体力学、薄膜材料、金属表面工学、核融合工学、固体物理、材料設計、内燃機関工学、応用数学、数理統計学、計量生物学、計量経済学、統計学、機械工学、機械力学、機械システムの動力学、機械の最適設計、等。



## 第 8 期理事会構成：

会長	李 磊	法政大学	教授	
常務副会長	張 樹槐	弘前大学	助教授	
担当副会長	張 善俊	神奈川大学	助教授	
	趙 鳳濟	SMC Networks Co., Ltd.	次長	国内交流
	任 向実	高知工科大学	助教授	組織建設
	吳 景龍	香川大学	教授	学術交流
事務局長	劉 学振	三菱プレシジョン株式会社	Senior Engineer	
事務局	王 秀崙	三重大学	助教授	HP 管理
	張 兵	郵政省通信総合研究所	主任研究官	会計管理
	劉 峭	日本海上安全技術研究所	研究員	会員管理
監事	薛 昊堉	日本医科大学	助手	
理事	干 力行、高 学明、郭 書祥、加藤 ジェーン、劉 迪、劉 峭、劉 学振、劉 真、劉 震、任 向実、宋 碩林、王 立石、王 秀崙、吳 景龍、張 兵、張 紀南、張 善俊、張 樹槐、張 玉蒼、趙 鳳濟、趙 新為			
学術交流部	部長： 郭 書祥 副部長： 趙 新為、加藤 ジェーン、劉 震			
基金財政部	部長： 劉 真 副部長： 姜 東星			
創業支援部	部長： 高 学明 副部長： 干 力行			
広報出版部	部長： 劉 迪 副部長： 石 岩			
厚生福祉部	部長： 鄒 珍珍 副部長： 張 紀南			
組織建設部	部長： 張 玉蒼 副部長： 宋 碩林			
国内事務部	部長： 王 立石 副部長： 張 繼民			
博士協会館	館長： 馬 時			
理事所属	干 力行	株式会社ニッデク	主任研究員	
	高 学明	日本 SUC (株)	社長	
	郭 書祥	香川大学	助教授	
	加藤 ジェーン	名古屋大学	助教授	
	劉 迪	早稲田大学比較法研究所	研究員	
	劉 真	株式会社ニコン	係長	
	劉 震	長崎総合科学大学	助教授	
	宋 碩林	Applied Biosystems Japan	Senior Scientist	
	王 立石	長春市市政府	市長助理	
	張 紀南	城西国際大学	専任講師	
	張 玉蒼	日本学術振興会	外国人特別研究員	
趙 新為	東京理科大学	助教授		

## 国際学術シンポジウム

# 21 世紀における科学技術の融合と発展

— 異分野の交流・浸透・再生 —

### 開催主旨

近年の IT 関連情報技術やゲノム関連生命科学を代表する各研究分野における技術革新並びに研究の進展は日進月歩である と言えよう。それに伴って、各研究分野がそれぞれ高度に発展し、更なる専門化・細分化は一層進んでいる。その中で、21 世紀における科学技術の飛躍を進めるために、各研究分野の相互交流、有機的な融合を通じ、新しい学際的な学問領域・研究分野の創出、既存な研究分野の再構築が必要不可欠と叫ばれて久しい。

そこで、このような科学技術の現状を踏まえ、全日本中国人博士協会が、標記の“21 世紀における科学技術の融合と発展 ”という国際学術シンポジウムを企画した。本シンポジウムは、“異分野の交流・浸透・再生”をキーワードに、主に中国、日本、欧米諸国の研究者・技術者が一堂に集まり、各々の研究分野における最新の研究成果を発表するとともに、21 世紀における科学技術の発展方向などについても活発に議論される予定である。

また、中国政府関係者から中国における科学技術の現状・将来に関して、主に科学技術推進政策などの面についても講演 される予定である。

ぜひ、この機会でご各研究分野での最先端の研究成果に触れながら、21 世紀の科学技術の将来像を一緒に考えてみようか。

### 主催

全日本中国人博士協会

### 共催

中華人民共和国駐日大使館、

在日中国科学技術者聯盟、

北海道新華僑華人聯合会、

日本中華総商会、

日本 SGI 株式会社、

在日中国弁護士連合会、

全欧華人專業協會聯合会、

中国留徳学者計算機学会、

全法中国科技工作者協會、

海外中国学術交流協会,  
中国旅美科技協会

## 開催期間

2003年12月20日(土)～21日(日)

## 会場

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー SGI ホール  
<http://www.gardenplace.co.jp/ygptower/>

## 交通

JR 恵比寿駅東口からは動く通路「恵比寿スカイウォーク」で約 5 分。  
<http://www.gardenplace.co.jp/access/>

## 組織

大会委員長	任福継 (徳島大学)
大会実行委員長	劉学振 (三菱プレシジョン株式会社)
副大会実行委員長	趙鳳済 (SMC Networks Co., Ltd. (JAPAN))
<b>組織委員会</b>	
委員長	李 磊 (法政大学)
副委員長	呉景龍 (香川大学)
組織委員会委員	王立石 (長春市政府)
	石 岩 (九州東海大学)
	高学明 (日本 SUC 株式会社)
	劉 真 (株式会社ニコン)
	加藤ジェーン (名古屋大学)
	張 兵 (ATR 適応コミュニケーション研究所)
	王玉来 (国立精神・神経センター神経研究所)
	干力行 (株式会社ニデック)
	張紀南 (城西国際大学)
	王秀崙 (三重大学)
	鄒珍珍 (株式会社ミノファーゲン製薬)
	周盛宗 (全歐華人專業協會聯合會)
	謝家葉 (中国旅美科技協会)
	石德利 (全法中国科技工作者協会)
	楊克儉 (在日中国科学技術者聯盟)

---

	顔 安 (誠成日本株式会社、日本中華総商会)
	呉 敦 (株式会社ノーステクノロジー)
	汪志平 (札幌大学)
	陳延偉 (琉球大学)
	張 科 (Silicon Valley Software Technology Association)
	王建軍 (海外中国学術交流協会)
<b>宣伝担当</b>	加藤 ジェーン (名古屋大学)
<b>会計担当</b>	張 兵 (ATR 適応コミュニケーション研究所)
<b>出版担当</b>	劉 真 (株式会社ニコン)
<b>中国国内連絡担当</b>	王立石 (長春市政府)
<b>プログラム委員会</b>	
<b>委員長</b>	張樹槐 (弘前大学)
<b>副委員長</b>	郭書祥 (香川大学)
<b>委員会委員</b>	任向実 (高知工科大学)
	宋碩林 (株式会社アプライトシステムズジャパン)
	呉南健 (電気通信大学)
	趙新為 (東京理科大学)
	張善俊 (神奈川県大学)
	黄 強 (北京理工大学)
	王 欣 (Oita Institute of Technology)
	那 杰 (東京医科歯科大学)
	查紅彬 (北京大学)
	彭智勇 (武漢大学)
	易建強 (中国科学院自動化研究所)
	林 新 (独立法人 産業技術総合研究所)
	劉 迪 (早稲田大学)
	陳春祥 (広島市立大学)
	丁大橋 (通信総合研究所)
	李雲慶 (日本スペースイメージング株式会社)

---

## 講演プログラム

12月20日（土）13:00～

13:00～13:15 開会式

司会： 劉 学振（三菱プレジジョン）

開会挨拶

博士協会会長 任 福継（徳島大学）

来賓紹介

博士協会常務副会長 李 磊（法政大学）

来賓挨拶

中国大使館領事部 張 立国 総領事

13:15～15:40 招待講演

司会： 李 磊（法政大学）

13:15～13:55 招待講演 1

把握創業の歴史機遇--中国吸引華僑華人來華創業的政策措施介紹

譚 天星（國務院僑弁經濟科技司副司長、博士）

13:55～14:35 招待講演 2

中国高新技術産業發展現狀及展望

李 臨西（科技部火炬中心總工程師、教授）

14:35～14:45 コーヒーブレイク

14:45～15:15 招待講演 3

Regenerative Medicine Based on Human Embryonic Stem Cells

馬 峰（東京大学医科学研究所）

15:15～15:35 招待講演 4

PDFAMS ご紹介・SARS モデリング事例紹介

齋藤 智, 飯田 彰（日本 SGI 株式会社ソリューション開発推進本部）

15:35～15:40 製品紹介

--日本 SGI の VR ソリューション

加藤 慎也（日本 SGI 株式会社）

15:40～15:50 コーヒーブレイク

同時開催イベント

日本 SGI 株式会社のリアルタイムビジュアライゼーションデモ

場所： SGI ホール

**15:50~17:35 Session 1 一般講演****司会： 吳 景龍（香川大学）**

15:50~16:05 光ファイバセンサによる災害防止の研究開発

王 勇, 岸田欣増（大阪大学、ニューブレクス株式会社）

16:05~16:20 多自由度生物型水中マイクロ歩行ロボットに関する研究

郭 書祥（香川大学）、奥田勇也（香川大学）、安積 欣志（産総研関西センター）

16:20~16:35 人間の上肢距離知覚の基礎と応用

吳 景龍, 楊 家家, 河内山隆紀（香川大学）

16:35~16:50 Anatomical and Radiological Studies on Degenerative Changes  
of the Ulnar Wrist

Hao-Gang Xue, Chun-Ying Yang, Shan-Shun Luo (Nippon Medical School)

Yoshiki Hamada (Yamanashi University)

16:50~17:05 Thrombopoietin activated the cell cycle of blasts from Patients with  
Myelodysplastic Syndromes

Shan-Shun Luo, Chun-Ying Yang, Hao-Gang Xue Kiyoyuki Ogata,

Kazuo Dan (Nippon Medical School)

17:05~17:20 A Dental Training System in Virtual Environment

Lian-yi Chen (Nagoya Institute of Technology)

17:20~17:35 Smart windows in architecture for energy saving

Ping Jin(National Institute of Advanced Industrial Science &  
Technology)**18:00~20:00 懇親会**

12月21日(日) 8:30~

08:30~10:00 Session 2 一般講演

司会：張兵 (ATR)

- 08:30~08:45 中国の日系企業現状に対応できる賃金制度があるのか：  
—組織の整合性からのアプローチ  
章 慧南 (東京福祉大学)
- 08:45~09:00 中国の古文獻に見られる日本語について  
蔣 垂東 (文教大学文学部)
- 09:00~09:15 医薬産業の発展の動向  
郭 秀麗 (タイコヘルスケアジャパン株式会社)
- 09:15~09:30 Comparative Study of the 30 Anorexia Nervosa Patients in China  
and Japan  
Xiaolin Shi (Tokyo Medical University)
- 09:30~09:45 基因工程的現状和全球製薬業の最新発展戦略動向及我国的発展方向  
宋 碩林 (美国 Applera 集团(原 PE) 应用生物系統公司日本公司)
- 09:45~10:00 南アフリカの研究と教育改革について  
Hongkun Xu (南アフリカダーバン大学)

10:00~10:15 コーヒーブレイク

10:15~12:00 Session 3 一般講演

司会：加藤 ジェーン (名古屋大学)

- 10:15~10:30 SH 模型：系統与人交互作用的模型  
孔 京, 任 向実 (高知工科大学), 姜 興起 (旭川大学)
- 10:30~10:45 A study of the Optimal Sizes for Pen-Input Character Boxes  
Taishi Kato, Jing Kong, Xiangshi Ren (Kochi University of Technology)
- 10:45~11:00 液晶分子の配向制御  
汪 映寒 (大日本インキ化学工業株式会社液晶材料技術本部)
- 11:00~11:15 A Study Noise and Vibration of Planetary Gear Drives  
Yong Chen (Product Development Division of JATCO Ltd)
- 11:15~11:30 航空機の応答に基づく空港舗装平坦性の評価  
Qinxi Dong, Kenji Himeno (中央大学),  
Yoshitaka Hachiya (National Institute for Land and Infrastructure  
Management)

11:30~11:45 Diffusion Coefficients of Lipids in Supercritical Carbon Dioxide  
Chang Yi Kong, Seiichiro Kagei (Yokohama National University)

11:45~12:00 A Novel Architecture without Crossbar for Fast Switch Core  
Chun-Xiang Chen (広島県立大学)

**12:00~13:00 コーヒーブレイク**

**13:00~14:15 Session 4 一般講演 司会：張 善俊 (神奈川大学)**

13:00~13:15 Development of Hybrid Volume Graphics Cluster  
Xuezhen Liu (Mitsubishi Precision Co., Ltd.)

13:15~13:30 Robust Acquisition of Transportation Information  
Jien Kato and Ying Liu (名古屋大学)

13:30~13:45 An Improved Neuro-Fuzzy Learning Algorithm  
Yan Shi (Kyushu Tokai University),  
Yongmao Wang, Xiaozhu Zhong (Yanshan University)

13:45~14:00 Toward the Realization of Platform for Ad Hoc Networks  
Bing Zhang, Masakatsu Kosuga and Shinsuke Tanaka (ATR Adaptive Communications Research Laboratories)

14:00~14:15 室内空気中の揮発性有機化合物 (VOC) の分析測定技術  
金 鳳鶴 (株環境技研 技術部)

**14:15~14:30 コーヒーブレイク**

**14:30~15:30 Session 5 一般講演 司会：趙 鳳濟 (SMC Networks Co., Ltd.)**

14:30~14:45 人間の顔認識時の注視点移動特徴について  
張 善俊, 吉野和芳 (神奈川大学)

14:45~15:00 On automatic acquisition of sensitivity information  
Fuji Ren (The University of Tokushima)

15:00~15:15 一般占有問題計数の漸近的アプローチ  
李 磊 (法政大学)

15:15~15:30 リンゴ果実の品質評価への三次元画像計測技術の応用  
須藤洋史, 張 樹槐, 福地 博, 荒川 修 (弘前大学)

**15:30~15:35 閉会式 司会：張 樹槐 (弘前大学)**



中国大使館領事部 張立国総領事  
光临大会并作指导



中国大使館教育处 李东翔公使参赞  
光临大会并作指导



国务院僑弁経済科技司副司长  
譚天星博士作讲演



科技部火炬中心总工程师  
李臨西教授作讲演



认真听取讲演的协会会员等



会后一部分会员合影留念



# 全日本中国人博士協会会館開館

在中国对外应用技术交流促进会的关怀与支持下，全日本中国人博士协会会馆于 2004 年 6 月正式开馆。

会馆地址：東京都豊島区池袋 3 - 1 4 - 2

TEL: 03-5992-2831、FAX: 03-5992-2834

交通：地下鉄有楽町線要町駅 5 番出口徒歩 3 分、JR 池袋駅北口徒歩 10 分

开馆仪式于 2004 年 6 月 13 日(星期日)举行，中国对外应用技术交流促进会东京事务所马时所长主持，中国驻日本大使馆教育处李东翔公使参赞，張嘉蘭书记官，大使馆科技处叶冬柏参赞亲自驾临开馆仪式，并作了重要讲话。鼓励博士协会更上一层楼，更好的做好为国服务。博士协会任福继会长致开馆辞，并作了“让我们的世界更加美好”为主题的演讲。博士协会副会长，事务局成员，理事会成员，会员等共参加了开馆仪式。

在开馆仪式上，博士协会正式聘请马时同志为协会会馆馆长。

CCTV-9 的邹大庆部长，王大星编成局长，日本侨报段跃中编辑长等中文媒体也参加协会会馆开馆仪式并给予报道。

会館外觀



剪彩儀式



部分参加人员合影留念



大使館教育処李東翔公使參贊講話



任福繼會長作演講



大使館科技処葉冬柏參贊講話



大家舉杯同慶會館開館

13.06.2004



馬時館長講話



新聞報道

13.06.2004



開館式會場一角

13.06.2004

## 让我们的世界更加美好

在“全日本中国人博士协会”开馆典礼上的讲话

任福继

2004年6月13日

各位领导、各位代表、各位朋友：

下午好。

在繁华辉煌的东京涩谷，在温馨祥和的夏日周末，有机会与各位欢聚在这里，共同庆祝“全日本中国人博士协会”会馆开馆典礼，作为全日本中国人博士协会会长，感到无比兴奋、喜悦和自豪。

这是“全日本中国人博士协会”365名正式会员、3800名参与会员、以及对博协寄与厚望、给予支持的难以计数的朋友们，难以忘怀的日子。

这是“全日本中国人博士协会”发展史上的一个里程碑！

这是值得大庆特贺的时刻！

按照博士协会低调行事之惯例，秉承博士协会务实、踏实、谦逊的风格，今天，博士协会理事会只邀请了多年来一直指导、关怀、鼓励、支持我们的大使馆教育处李东翔公使参赞、张嘉兰书记官、大使馆科技处叶冬柏参赞、朴明哲书记官、中促会马时所长等少数贵宾，前来与博士协会会员代表相聚在博协会馆，共度美好时光。

借此机会，请允许我代表博协，向在百忙之中调整日程光临会馆的李东翔公使参赞、张嘉兰书记官、叶冬柏参赞、朴明哲书记官、马时所长等贵宾表示热烈欢迎和衷心感谢。

借此机会，我也代表博协，对始终爱护、支持、协助、指导我们的中日两国政府机构、民间团体、友好人士表示真诚的感谢和良好的祝愿。

各位朋友：两个小时前，我们刚开了博协理事会，今年博协已满八周岁了。

八载春秋，在改革开放恢复留学20年的时标上，

在中日恢复邦交正常化30年的时标上，

在中国人留学日本130年的时标上，

在中日友好交往2000年的时标上，

在中华民族文明史5000年的时标上，

八个春秋只是一个点，只是一个小小的点。但是，在这过去的2920个日日夜夜，随着中国的飞跃发展，伴着中日友好的深化和升华，博协留下了一串串坚实的脚步，谱写了一曲动人的赞歌，取得了一个个可喜的成就。

在美利坚合众国的华盛顿、在法兰西的巴黎、在大不列颠的伦敦。。。在这些著名的科学殿堂上，随时传出了博协会员精彩的演讲。

在东瀛这片土地的国、公、私立大学讲堂上，企业高层决策圆桌上。。。随时辉映着博协会员的身影。

在抗洪救灾、在希望工程、在抗击非典时，以及在西北大开发、东北大振兴的行列中，

随时书写着博协会会员的名字。

在科协青年学术年会、在海外智力为国服务。。。长江学者、特聘教授、市长助理、中科院海外评审专家、政府顾问，。。。这些关键词都紧随着博协会会员。因为无论在青藏高原、在乌鲁木齐、在东北三省，还是在外滩、在三角洲、在中关村，随时都有博协会会员的故事在传扬。

在博协中，广大会员的意志得到锤炼、情操得到陶冶、精神得到升华、品质得到提高，团体的力量得到巨大的发挥。

实践证明，博协的“务实·创新·贡献”的宗旨是经得起风雨和岁月考验的。事实上，任何留学人员团体，任何华人华侨组织，要使其永葆青春，充满活力，都必须要有务实的作风。十多年前我提出的“没有思想的组织都将灭亡，没有贡献的组织是变相的犯罪”，仍具有现实意义。

朋友们！博士协会有了会馆，就如奋斗·闯荡的游子有了一个安身的家园！我们十分感谢中国科协中促会的好意！我们将珍惜，我们将更努力前行。

昨天晚上，我看了一本书。

麦克·哈特知识渊博，拥有四个学位，其经历和学识让他有胆量去写了一本“一百位有历史影响的人物排名”。在今天开馆典礼上，我想列出其前十位，因为其中有两位是中国人。

第一位穆罕默德(伊斯兰教创立人)；

第二位牛顿(就是那位被苹果砸了鼻子的科学家)；

第三位耶稣(基督教奠基人)；

第四位释迦牟尼(佛教创始人)；

第五位孔夫子(我们的孔老二)；

第六位保罗(基督教思想家)；

第七位蔡伦(造纸术发明人)；

第八位戈登保(印刷术发明人)；

第九位哥伦布(发现新大陆)；

第十位爱因斯坦；

我之所以在此列出这些人物，是要与我们全体会员共勉。中国人要对世界做出更大的贡献，这中国人当然包括华侨华人及海外留学人员。因此在架桥·牵线的同时，今后更要积极的投身参与所在国的科技·文化·经济乃至政治。这不仅仅是要争取的权利，更是义不容辞的义务和责任。可以断言，成批的中国人科学家、专家、教授、艺术家、CEO的出现，杰出的华人议员、校长、州长乃至总统的产生，就是中国人对世界的贡献。

当然，我要强调，多数留学人员回到祖国，兢兢业业，复兴伟大的中华民族，繁荣九百六十万平方公里的华夏，富强十三亿五千万的炎黄之后，更是中国人对人类的贡献。

从今天开始博协有了一个家！更有了一份信任。博协拥有了一个向前发展的基盘，更有了一份责任。让我们期待，让我们参与，让我们的世界更加美好！

谢谢！

# おめでとうございます！

## 第12回源内賞の源内大賞受賞 －徳島大学任福継教授

香川大学の呉景龍教授が第10回源内大賞の受賞に続き、徳島大学任福継教授は第12回源内大賞を受賞された。

源内賞の種類と金額：

財団法人エレキテル尾崎財団による源内賞は、平賀源内の功績をたたえるために四国内研究者が行なった研究業績や研究・発明に対して贈られるものであり、選考は7人の専門委員と5人の選考委員によって行なわれる。

源内大賞 1件程度 100万円

学術性，実用性，発展性，社会貢献，電気通信情報産業への影響など。

源内奨励賞 2件程度 各30万円

学術性，実用性，発展性，奨励効果，電気通信情報産業への影響など。

貢献賞

独創性，実用性，公共性，地域振興，電気通信情報産業への影響など。

過去の受賞者一覧：

### 源内大賞

- 1回 松尾裕英(香川医大)
- 2回 なし
- 3回 なし
- 4回 木内陽介(徳島大)
- 5回 鈴木茂行(徳島大)
- 6回 加納博文(産総研四国)
- 7回 岡本研正(香川大)
- 8回 新谷義廣(徳島大)
- 9回 矢野米雄(徳島大)
- 10回 呉 景龍(香川大)
- 11回 馮 旗 (香川大)
- 12回 任福継，大西徳生(徳島大)

### 源内奨励賞

- なし
- 松下浩明(詫間電波)
- 原圃正博，高畑秀行(高松高専)
- 寺田賢治(徳島大)
- 上田哲史，樋口弘史，近藤敬一
- 大家隆弘(徳島大)
- 安野卓(徳大)，水重克文(香川医大)
- 田中芳夫(産総研)，吹田義一(高松高専)
- 大家利彦(産総研)
- 王 正明(産総研)
- 能美公博(香川大)
- 神野雅文(愛媛大)

## 授賞式での挨拶 任福継

おはようございます。

ご紹介頂いた徳島大学工学部教授の任福継です。

本日、第12回源内賞を受賞頂き、非常に嬉しくて、大変光栄なことと思っております。

ここに、今回の源内賞、源内奨励賞、貢献賞等の受賞者を代表して、財団法人エレキテル尾崎財団、源内賞選考委員会の皆様、事務及び関連関心の皆様に心からの感謝を申し上げます。

エレキテル尾崎財団が1993年設立されてから、平賀源内の遺業をたたえ、発明工夫の思想の啓発普及に努めるとともに、電気・通信技術等の研究に関する助成を行い科学技術の向上に資することに大きく貢献なされております。

21世紀は情報社会と言われております。日本では「2005年に世界最先端のIT国家となる」という目標により、2001年にスタートしたe-Japan戦略の下で情報インフラの整備が進められ、2003年には計画を前倒ししてe-Japan戦略IIがスタートしております。この第2期計画では「IT活用による“元気・安心・感動・便利”社会を目指す」ことが目標とされており、社会での情報インフラの本格的な活用が計画されております。このような“元気・安心・感動・便利”社会を創るには、「感情」「感性」というキーワードを避けては行けません。今回受賞のテーマである「スーパー関数による言語処理及び感情インターフェースの構築」については、来るべきコミュニケーション・ビジネスの発展のために、日本からの発信として、国際社会に大いに貢献できると同時にe-Japan戦略IIの実現には大きく寄与することができると考えております。

今回の受賞は我々の研究を強くサポートしているものであり、我々に大きな激励を与えると同時に、新しい活力と強いパワーを与えております。

これからも、源内賞の榮譽に恥じぬよう、いっそうの努力を続けてまいりたいと思っておりますが、どうぞ引き続きご鞭撻ご指導の程お願い申し上げます。

簡単ながら、受賞の謝辞とさせていただきます。

どうも有り難うございました。



**2004 世界工程师大会  
暨  
中国科协第五届青年学术年会  
联合报导**

2004 世界工程师大会于 2004 年 11 月 2 日—6 日在上海国际会议中心举行。博协理事会任福继博士，刘学振博士应邀参加了此次大会。

中国科协第五届青年学术年会于 2004 年 11 月 2 日—5 日在上海同济大学和上海交通大学举行。博协理事会任福继博士，赵凤济博士，刘学振博士应邀参加了此次年会。任福继博士还应邀出席了年会的学术峰会，并作为海外代表作了专题报告。刘学振博士在此次年会上作了《集高速模拟计算与实时可视化于一体的计算机集群系统的开发》的学术发表。

作为博协代表，任福继博士，赵凤济博士，刘学振博士还出席了由中国科协主办的海外代表座谈会，与周光召主席，邓楠党组书记，张玉台副主席进行了非常有意义的座谈。



中国科协周光召主席，  
邓楠党组书记，张玉台  
副主席与海外代表座谈

任福继博士在海外代表  
座谈会上发言



大众科技报报导:

2 大众科技报

POPULAR SCIENCE NEWS

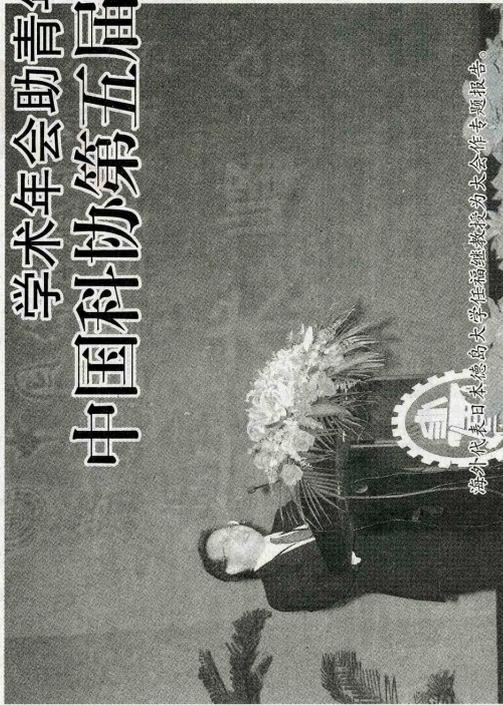
2004年11月5日

盛会·要闻



2004 世界工程师大会刊  
WORLD ENGINEERS CONVENTION 2004

# 学术年会助青年科学家展翅高飞 中国科协第五属青年学术年会闭幕



日本德岛大学汪福雄教授大会作专题报告

14个分会场，与会青年科技工作者在不同学科的分会研讨中，就自己学术研究领域的问题进行了广泛而深入的讨论。在4日的大会学术峰会上，14个分会的代表就各分会研讨结果在全体大会上做了简短而精彩的总结。虽然不同的学科各有其不同的专业内容，但每位代表的发言都赢得了全场热烈的掌声。

冯长根在总结发言时说，学术峰会中各学科代表的报告首先起到了“显微镜”的作用，代表们把各学科中微观的东西通过讲演进行了放大，使各学科的科学交流的机会和舞台，也为青年科技学术骨干人才的脱颖而出创造了条件。今后，中国科协将继续努力办好青年学术年会，把年会办成青年科技工作者的学术盛会，同时使年会成为推动青年科技人才成长的生机勃勃的舞台，帮助青年科学家展翅高飞。

第五属青年学术年会共有3天的中国科协第五属青年学术年会以学术峰会形式作为总结，于11月4日会议在上海交通大学落下帷幕。中国科协副主席张玉台出席会议，并希望海内外青年科学家能够早日成材，报效祖国。中国科协书记处书记冯长根在年会闭幕时

说，青年学术年会不仅为青年科学家提供了学术交流的机会和舞台，也为青年科技学术骨干人才的脱颖而出创造了条件。今后，中国科协将继续努力办好青年学术年会，把年会办成青年科技工作者的学术盛会，同时使年会成为推动青年科技人才成长的生机勃勃的舞台，帮助青年科学家展翅高飞。

第五属青年学术年会共有3天的中国科协第五属青年学术年会以学术峰会形式作为总结，于11月4日会议在上海交通大学落下帷幕。中国科协副主席张玉台出席会议，并希望海内外青年科学家能够早日成材，报效祖国。中国科协书记处书记冯长根在年会闭幕时

冯长根表示，没有搞科学技术的人是不热爱学术交流的，因为不重视学术交流，就容易碰撞出科学的火花，就得不到科学灵感，也就很难不断地进入新的科研境界。学术交流使学术队伍整体充满了活力，并保持很强的生命力。中国科协通过举办青年学术年会，激励青年科技工作者面向未来，勇于创新，肩负起历史重任，更多地参与经济建设、社会发展以及经济建设和、社会发展的重大问题，推动青年科技工作者的为我国全面建设小康社会作出贡献。

冯长根表示，希望与会代表和广大青年科技工作者集思广益，探讨年会的举办形式，推动年会的机制创新，使青年学术年会与时俱进，越来越好，成为推动青年科技人才成长的起飞平台。

冯长根表示，希望与会代表和广大青年科技工作者集思广益，探讨年会的举办形式，推动年会的机制创新，使青年学术年会与时俱进，越来越好，成为推动青年科技人才成长的起飞平台。

## 大会闭幕式同样精彩 中国水电工程的可持续发展备受关注

中国科协第五届青年学  
术年会会场入口处  
-同济大学



中国科协第五届青年学  
术年会开幕式会场  
主席台上

参加中国科协第五届青  
年学术年会的博协代  
表:任福继博士,刘学振  
博士在年会会场  
-摄影:赵凤济博士



2004 世界工程師大會  
主會場



任福繼博士出席 2004 世  
界工程師大會

劉學振博士出席 2004 世  
界工程師大會



2004 世界工程師大會  
晚會會場一角

## 振兴长春工业基地国际研讨会

在博协副会长王力石博士的精心组织下全日本中国人博士协会协助长春市人民政府，吉林省海外交流协会于共同举办了“振兴长春旧工业基地国际研讨会”。研讨会上介绍了长春市的开发投资环境，政策，以及海外留学人员优待条件和创业环境。提供了中国企业与日本企业的交流・合作的平台。



### 各委員会：

#### 顧問委員会

- |      |                               |
|------|-------------------------------|
| 張 玉台 | (中国科学技術協会 副主席)                |
| 崔 傑  | (長春市人民政府常務副市長)                |
| 苗 若愚 | (長春市国家高新技术産業開發区主任)            |
| 吳 伯達 | (吉林大学学長)                      |
| 史 寧中 | (東北師範大学学長)                    |
| 于 隸群 | (欧米同学会副会長)                    |
| 石弘 光 | (日本国一橋大学学長)                   |
| 中田慶雄 | (日本国際貿易促進会理事長)                |
| 遠藤 誉 | (筑波大学教授、中国國務院西部地区人力資源開發顧問、ほか) |
| 大西健夫 | (早稲田大学国際地域經濟研究所所長)            |
| 張 海燕 | (深セン市駐日經濟商貿代表処総代表)            |

## 組織委員会

- 祝 業精 (委員長、長春市人民政府市長)
- 範 飛 (副委員長、吉林省海外交流協会会長)
- 任 福繼 (副委員長、全日本中国人博士協会会長)
- 徐 適 (吉林省海外交流協会副会長)
- 何 徳倫 (吉林省同郷会会長)
- 任 向実 (日本国高知工科大学、全日本中国人博士協会副会長)
- 呉 智深 (茨城大学教授、中国科学院海外評審委員)
- 劉 迪 (早稲田大学国際地域経済研究所副所長)
- 王 宇 (長春市海外交流協会会長)
- 劉 亜群 (長春市対外経済貿易局局長)
- 高 学明 (日本 SUC 株式会社代表取締役、全日本中国人博士協会副会長)
- 張 海燕 (日本総合開発機構研究員)
- 楊 克儉 (東北大振興支援委員会委員長、在日中国人科学技術者連盟会長)
- 張 輝 (株式会社技術経営創研 代表取締役社長、  
ビジネスモデル学会日中テクノビジネスフォーラム 代表)

## 実行委員会

- 王 立石 (委員長、全日本中国人博士協会副会長)
- 河 田暁 (副委員長、長春市人民政府参事、長春駐日経済貿易総代表)
- 李 磊 (副委員長、日本法政大学教授、全日本中国人博士協会常務副会長)
- 劉 迪 (副委員長、早稲田大学国際地域経済研究所副所長)
- 張 善俊 (神奈川大学助教授)
- 張 樹槐 (弘前大学助教授)
- 張 兵 (ATR 適応コミュニケーション研究所)
- 劉 学振 (三菱精密株式会社、全日本中国人博士協会)
- 呉 景龍 (香川大学教授、全日本中国人博士協会)
- 林 祁 (全日本中国人博士協会)
- 何 新 (吉林省同郷会事務局長、東北大振興協力委員会幹事)
- 王 玉来 (国立精神・神経センター神経研究所)
- 宋 碩林 (株式会社アブライトシステムズジャパン、全日本中国人博士協会)
- 幹 力行 (全日本中国人博士協会)

傘 春玲 (国立横浜大学)

### 出版委員会

大西健夫 (早稲田大学国際地域経済研究所所長)

塩谷隆英 (日本開発協会理事長)

呉 伯達 (吉林大学学長)

遠藤 誉 (筑波大学教授、中国国務院西部地区人力資源開発顧問、ほか)

劉 成福 (長春市国家高新技術産業開発区副主任)

周 牧之 (東京経済大学 助教授)

劉 亜群 (長春市対外経済貿易局局長)

張 海燕 (日本総合開発機構研究員)

### 大会事務局

李 堯鎖 (事務局長、長春市人民政府秘書長)

趙 鳳濟 (副事務局長、全日本中国人博士協会副秘書長)

陳 香林 (副事務局長、吉林省僑務事務局)

### プログラム :

#### AM13:00-14:25 開会式及び基調講演

1. 来賓紹介： 王 立石氏 (大会長)

2. 来賓挨拶:

(1) 洪 虎氏 (中華人民共和国吉林省省長)

(2) 武 大偉氏 (中華人民共和国駐日本国特命全権大使)

(3) 谷野作太郎氏 (日中友好会館副会長)

(4) 任 福繼氏 (全日本中国人博士協会会長、大会主席)

3. 基調講演 (司会: 河 田暁・副大会長)

(1) 祝 業精氏 (長春市人民政府市長)

東北振興と日本企業が長春での発展のチャンス

(2) 塩谷 隆英氏 (日本総合研究開発機構 (NIRA) 理事長)

日本の東北亜の経済発展における戦略

(3) 呉 博達氏 (吉林大学学長)

#### PM14:25-15:15 一般講演 (座長: 李 磊・副大会長)

(1) 遠藤 誉氏 (筑波大学教授、中国国務院西部地区人力資源開発顧問、ほか)

## 東北大振興と留学人員の人材戦略

(2) 劉 成福氏 (長春市国家高新技术産業開発区主任)

長春市国家高新技术産業開発区の投資環境と政策

(3) 周 牧之氏 (東京経済大学 助教授)

東北振興と日本経済との関係(仮)

(4) 劉 亜群氏 (長春市対外経済貿易局局長)

長春市自動車部品業におけるチャンス

(5) 張 海燕氏 (日本総合開発機構研究員)

東北振興政策の制定と日中経済貿易合作の展望(仮)

PM15:15-15:30 休憩

15:30-16:20 パネルディスカッション(座長: 劉 迪・副大会長)

コーディネーター・遠藤 誉氏(同上)

1. 旧工業基地の振興による中国経済発展への影響
2. 国際資金及び技術の東北旧工業基地改造に対する影響
3. 東北振興における自動車製造業の展望
4. 東北振興における製薬業に対する展望

PM16:20-16:30 閉幕式(司会: 徐 適 組織委員会主席、吉林省海外交流協会副会長)

閉幕の挨拶: 範 飛氏 (吉林省海外交流協会会長、大会主席)

## 相聚上海，共谋发展

应上海市人民政府侨务办公室和上海市海外交流会的邀请，全日本中国人博士协会代表，任福继博士，赵凤济博士，高学明博士，刘学振博士参加了在上海市举办的“2004 相聚上海，共谋发展”的为国服务活动。



开幕式主席台

上海市人民政府侨务  
办公室吕淑萍主任致



座谈会会场



上海市长宁区政府侨办  
举办的座谈会会场



# 世界百校

(共 104 所大学入选)

## 亚 洲 (16 所)

### 菲律宾: (1 所)

菲律宾大学

University of the Philippines

Mahidol University

朱拉隆功大学

Chulalongkorn University

### 韩国: (1 所)

高丽大学

Korea University

### 土耳其: (1 所)

安卡拉大学

Ankara University

### 日本: (8 所)

东北大学

京都大学

大阪大学

东京大学

九州大学

庆应义塾大学

早稻田大学

筑波大学

### 新加坡: (1 所)

新加坡国立大学

National University of Singapore

### 以色列: (1 所)

耶路撒冷希伯来大学

The Hebrew University of Jerusalem

### 印度: (1 所)

加尔各答大学

University of Calcutta

### 泰国: (2 所)

马依多尔大学

## 欧 洲 (39 所)

### 奥地利: (2 所)

维也纳大学

Universitat Wien

维也纳音乐艺术学院

Hochschule für Musik und Darstellende Kunst in Wien

### 比利时: (1 所)

鲁汶天主教大学

Catholic University of Louvain

### 瑞士: (2 所)

日内瓦大学

University of Geneva

洛桑联邦综合技术大学

Ecole Polytechnique Fédérale de Lausanne

### 德国: (5 所)

柏林工业大学

The Technical University of Berlin

柏林洪堡大学

Humboldt-Universität zu Berlin

波恩大学

Rheinische Friedrich-Wilhelms-Universität Bonn

格廷根大学	布拉格查理大学
Georg-August-Universität Göttingen	Univerzity Karlovy v Praze
海德堡大学	
Ruprecht-Karls-Universität Heidelberg	<b>葡萄牙：(1所)</b>
	科英布拉大学
<b>俄罗斯：(2所)</b>	Universidade de Coimbra
莫斯科大学	
新西伯利亚大学	<b>瑞典：(2所)</b>
	斯德哥尔摩大学
<b>法国：(6所)</b>	Stockholm University
巴黎第七大学	乌普萨拉大学
Université Paris 7	Uppsala University
黎高等师范学校	
Ecole Normale Supérieure	<b>乌克兰：(1所)</b>
巴黎理工学校	基辅大学
Ecole Polytechnique	
格勒诺布尔第一大学	<b>西班牙：(3所)</b>
Grenoble Université Joseph Fourier de Sciences, Technologie, Médecine	巴塞罗那大学
里昂第一大学	Universitat de Barcelona
Université Lyon I	马德里孔普卢顿大学
先贤祠-索邦第一大学	Universidad Complutense de Madrid
L' Université de Paris I Panthéon - Sorbonne	萨拉曼卡大学
	Universidad de Salamanca
<b>芬兰：(1所)</b>	<b>希腊：(1所)</b>
赫尔辛基大学	雅典大学
University of Helsinki	National and Capodistrian University of Athens
<b>荷兰：(3所)</b>	<b>意大利：(1所)</b>
阿姆斯特丹大学	锡耶纳大学
University of Amsterdam	Università degli Studi di Siena
莱顿大学	
Leiden University	<b>英国：(6所)</b>
乌得勒支大学	爱丁堡大学
Utrecht University	University of Edinburgh
	剑桥大学
<b>捷克：(1所)</b>	Cambridge University

开放大学	牛津大学
The Open University	University of Oxford
伦敦大学	
University of London	挪威：(1所)
曼彻斯特大学	卑尔根大学
University of Manchester	Universitetet i Bergen
北 美 洲(28所)	
美国：(23所)	罗切斯特大学
阿默斯特学院	University of Rochester
Amherst College	麻省理工学院
宾夕法尼亚大学	Massachusetts Institute of Technology
University of Pennsylvania	密歇根大学
布朗大学	The University of Michigan
Brown University	匹兹堡大学
杜克大学	University of Pittsburgh
Duke University	普林斯顿大学
泛美波多黎各大学	Princeton University
Inter-American University of Puerto Rico	斯坦福大学
弗吉尼亚大学	Stanford University
University of Virginia	耶鲁大学
哥伦比亚大学	Yale University
Columbia University	约翰·霍普金斯大学
哈佛大学	Johns Hopkins University
Harvard University	芝加哥大学
华盛顿大学	University of Chicago
Washington University in St. Louis	
加利福尼亚大学伯克莱分校	加拿大：(5所)
University of California at Berkeley	不列颠哥伦比亚大学
加利福尼亚大学洛杉矶分校	The University of British Columbia
University of California at Los Angeles	多伦多大学
加利福尼亚理工学院	University of Toronto
California Institute of Technology	滑铁卢大学
卡内基·梅隆大学	University of Waterloo
Carnegie Mellon University	麦吉尔大学
	McGill University
康乃尔大学	麦克马斯特大学
Cornell University	McMaster University

## 大 洋 洲(4所)

## 澳大利亚：(2所)

皇家墨尔本理工学院

Royal Melbourne Institute of Technology

墨尔本大学

University of Melbourne

## 新西兰：(2所)

奥克兰大学

University of Auckland

奥塔戈大学

University of Otago

## 拉 丁 美 洲(13所)

## 哥伦比亚：(2所)

安蒂奥基亚大学

Universidad de Antioquia

哈维里亚那天主教大学

Pontificia Universidad Javeriana

韦拉克鲁斯大学

Universidad Veracruzana

## 巴西：(2所)

坎皮纳斯天主教大学

Pontificia Universidade Católica de Campinas

圣保罗大学

University of Sao Paulo

## 古巴：(1所)

哈瓦那大学

Universidad de La Habana

## 危地马拉：(1所)

危地马拉圣卡洛斯大学

Universidad de San Carlos de Guatemala

## 阿根廷：(2所)

国立科尔多瓦大学

Universidad Nacional de Córdoba

国立图库曼大学

Universidad Nacional de Tucumán

## 智利：(2所)

智利大学

Universidad de Chile

智利天主教大学

Universidad Católica de Chile

## 墨西哥：(3所)

瓜达拉哈拉大学

Universidad de Guadalajara

墨西哥国立自治大学

Universidad Nacional Autónoma de México

## 非 洲(4所)

## 南非：(1所)

开普敦大学

University of Cape Town

开罗大学

Cairo University

## 埃及：(2所)

爱资哈尔大学

Al-Azhar University

## 阿尔及利亚：(1所)

阿尔及尔大学

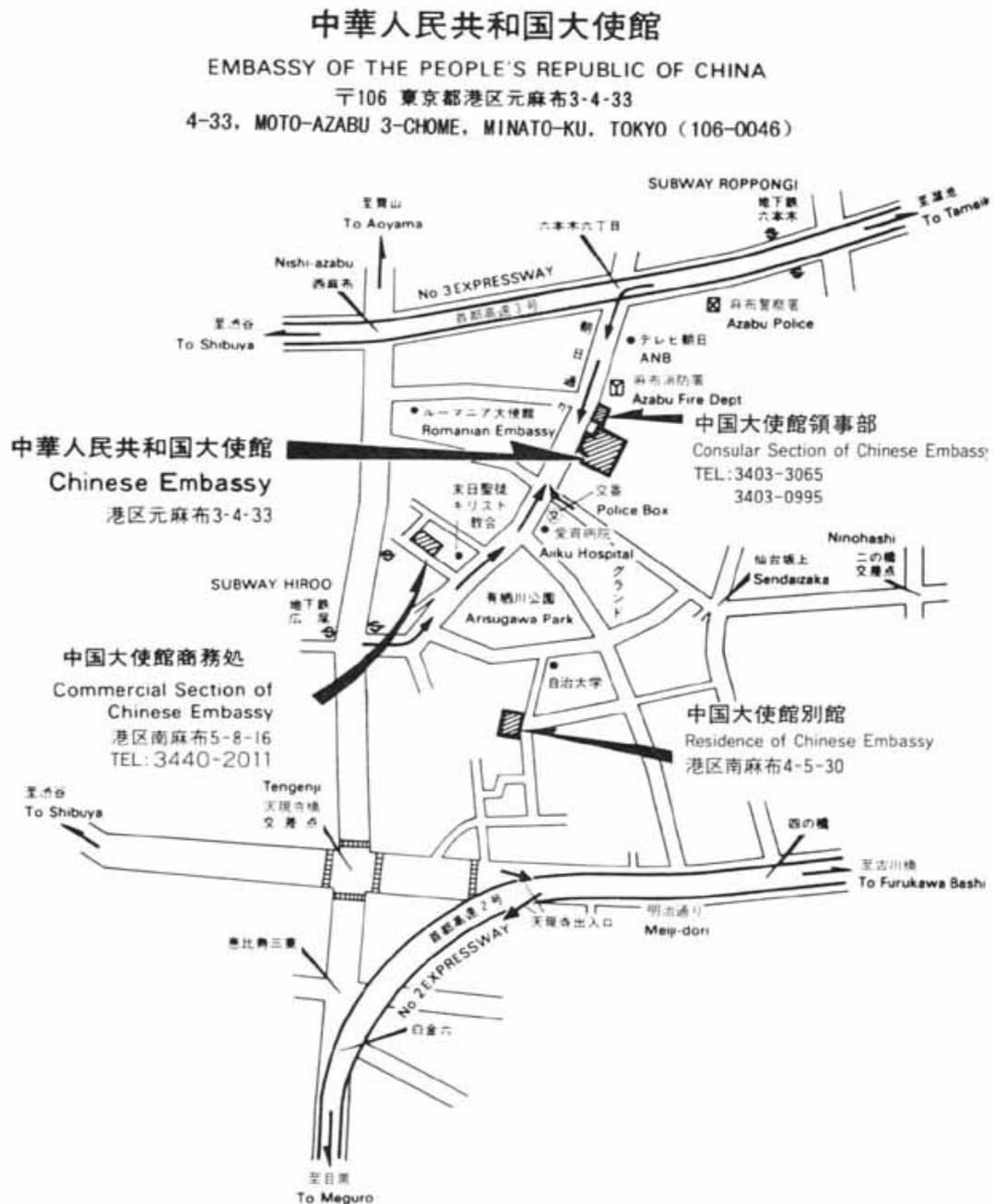
Univergite d' Alger

## 中国駐日大使館および領事館のご案内

交通機関のご利用：営団地下鉄日比谷線六本木駅で下車、テレ朝日通りを南へ徒歩約10分。

大使館の住所：〒106-0046 東京都港区元麻布3-4-33

大使館の代表電話：03-3403-3388 オペレーター：内線8100



中国大使館：<http://www.china-embassy.or.jp>

領事部： <http://lsb.china.jp/chn/index.html>

証件諮問電話：

(03) 3403-3065, (03) 3403-0935

簽證諮詢電話：

(03) 3403-0924, (03) 3403-0995

領事保護電話：(03) 3403-3064

**在日中国総領事館のご案内**

駐大阪総領事館 総領事 邱国洪

業務管轄区域：大阪府、京都府、兵庫県、  
奈良県、和歌山県、滋賀県、三重県、  
愛媛県、高知県、徳島県、香川県、  
山口県、広島県、島根県、岡山県、  
鳥取県

TEL：06-6445-9481（代表）

FAX：06-6445-9475

住所：〒550-0004

大阪市西区靱本町地区3-9-2

駐福岡総領事館 総領事 斉江

業務管轄区域：福岡県、佐賀県、大分県、  
熊本県、鹿児島県、宮崎県、沖縄県

TEL：092-713-1121（代表）

FAX：092-781-8906

住所：〒810-0065

福岡市中央区地行浜1-3-3

駐札幌総領事館 総領事 李鉄民

業務管轄区域：北海道、青森県、秋田県、  
岩手県、

TEL：011-563-5563（代表）

FAX：011-563-1818

住所：〒064-0913

札幌市中央区南13条西23-5-1

駐長崎総領事館 総領事 王昆

業務管轄区域：長崎県

TEL：095-849-3311（代表）

FAX：095-849-3312

**中国駐日使館教育處案内**

地址：

〒135-0023 東京都江東区平野2-2-9

值班電話：03-3643-0305

傳真：03-3643-0296

中日教育交流事務：

03-3643-0366 3643-0221

在日中国留学生事務：03-3643-0359

3643-0188, 3643-0370

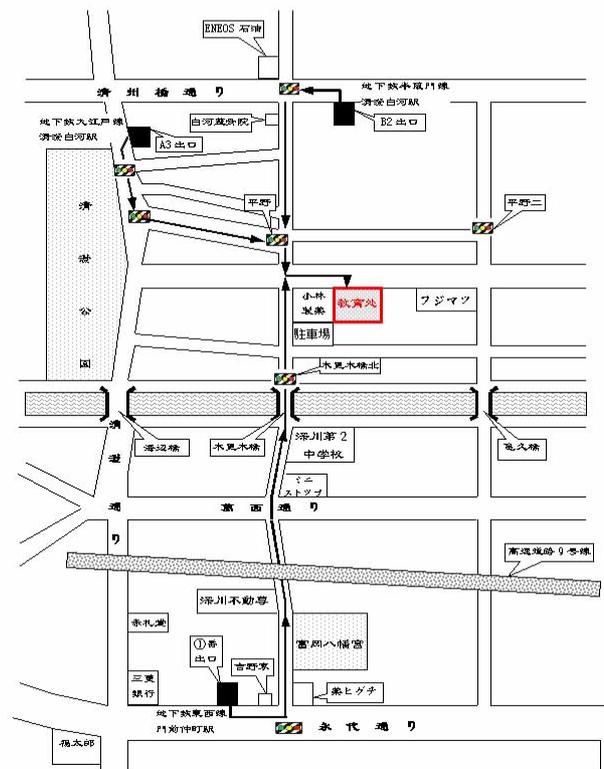
其它事務：03-3643-0295

办公時間：星期一到星期五

上午9:00-12:00, 下午2:00-6:00

(中、日節假日不對外覽公)

中華人民共和國大使館教育處  
SECTION OF EDUCATION  
EMBASSY OF THE PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA  
〒135-0023 東京都江東区平野2-2-9  
2-9,HIRANO 2-CHOME,KOTO-KU,TOKYO(135-0023)  
TEL:03-3643-0305 FAX:03-3643-0296



## 中国籍護照更新・延期等の情報

下記の情報は、全て大使館等のWEB ページに掲載されている情報です。

<http://www.china-embassy.or.jp/chn/c3513.html>をご参照ください。

### 因私护照延期

如果你现在持有的因私护照即将到期（指有效期不足半年）且仍有空白页，可到使馆办理护照延期。

老版护照（封皮为棕色）由于已停用，只能申请护照更新。

#### 所需证件

- 1、护照
- 2、登录原票记载事项证明书（由所在地区役所或市役所出具、3个月内有效
- 3、照片1张（3×4cm）
- 4、填写《中华人民共和国护照/旅行证/海员证延期申请表》

#### 注意事项

！护照过期或无在留资格者，不能办理护照延期

！护照有效期不足半年时可延期

！如申请人要去第三国（移民或留学）需护照延期应提供：护照；登录原票记载事项证明书（3个月内有效）；赴第三国（移民或留学）的证明；申请人亲自写的理由书

#### 取件和费用

普通件费用（4个工作日取）：2000日元。

加急件费用（2个工作日取）：5000日元。

请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

#### 如何取件：

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件的各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗口咨询。

### 因私护照更新

如果你现在持有的因私护照已无空白页或办过两次延期，可到使馆办理因私护照更新。

---

**所需证件**

- 1、护照
- 2、登录原票记载事项证明书（由所在地的区或市役所出具、3个月内有效）
- 3、近照两张（3×4cm）
- 4、填写《中华人民共和国护照/旅行证/海员证申请表》

**注意事项**

- ！持短期签证（90天）来日本，不能办理护照更新。
- ！无在留资格者，不能办理护照更新。
- ！不受理数码照片。
- ！护照无空白页或延期两次且有效期不足半年时可更新。

**取件和费用**

- 普通件费用（4个工作日取）：5000日元。
- 加急件费用（2个工作日取）：8000日元。
- 请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

**如何取件：**

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件的各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗口咨询。

**补办因私护照**

如果你的因私护照丢失或被盗，在确认已无法找回的情况下，可备齐有关材料后到使馆补办因私护照。

**所需证件**

- 1、警察署出具的证明书
- 2、登录原票记载事项证明书（由所在地区役所或市役所出具、3个月内有效）
- 3、近照2张（3×4cm）
- 4、另纸详细写明丢失经过，内容包括丢失护照的发照单位、时间、护照号码及出入境等情况
- 5、填写《中华人民共和国护照/旅行证/海员证申请表》

**注意事项**

- ！自申请之日起，三个月之后可来馆或电话询问有关情况。
  - ！在补办护照期间，如需使用护照，我们将为你暂发旅行证。
-

！办完补办护照手续后，经核查，如果同意补发护照，请持领证单按时领取护照。

！如果在留资格已过期，请先到入管局领取新的《在留资格证明书》后，再为你补发护照。

#### 取件和费用

费用: 12000日元。

请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

#### 如何取件：

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件的各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗口咨询。

### 因公护照延期

如果你现在持有的因公护照即将到期（即有效期不足半年）且仍有空白页，可到使馆办理因公护照延期。

#### 所需证件

- 1、护照
- 2、原派出单位上级主管部门（司、局级以上）给使馆领事部出具的同意护照延期的公函
- 3、登录原票记载事项证明书（由所在地区役所或市役所出具、3个月内有效）
- 4、照片1张（3×4cm）
- 5、填写《中华人民共和国护照/旅行证/海员证延期申请表》

#### 取件和费用

普通件费用（4个工作日取）：2000日元。

加急件费用（2个工作日取）：5000日元。

请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

#### 如何取件：

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件的各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗

口咨询。

### 因公护照更新

如果你现在持有的因公护照已无空白页或办过两次延期，可到使馆办理因公护照更新。

#### 所需证件

- 1、护照
- 2、原派出单位上级主管部门（司、局级以上）给使馆领事部出具的同意更新护照的公函
- 3、半身免冠近照两张（3×4cm）
- 4、登录原票记载事项证明书（由所在地区役所或市役所出具、3个月内有效）
- 5、填写《中华人民共和国护照/旅行证/海员证申请表》

#### 取件和费用

普通件费用（4个工作日取）：3000日元。

加急件费用（2个工作日取）：6000日元。

请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

#### 如何取件：

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件的各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗口咨询。

### 补办因公护照

如果你的因公护照丢失或被盜，在确认已无法找回的情况下，可备齐有关材料后到使馆补办因公护照。

#### 所需证件

- 1、登录原票记载事项证明书（由所在地区役所或市役所出具，3个月内有效）
- 2、近照2张（3×4cm）
- 3、另纸详细写明丢失经过，内容包括丢失护照的发照单位、时间、护照号码及出入境等情况
- 4、原派出单位（司局级以上）的同意函
- 5、填写《中华人民共和国护照/旅行证/海员证申请表》

#### 注意事项

！待国内发照机关答复同意后方可补发护照

！无在留资格者，请先到入管局报到，持出头书来领事部申请旅行证回国

#### 取件和费用

普通件费用（4个工作日取）：6000日元。

加急件费用（2个工作日取）：9000日元。

请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

#### 如何取件：

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件的各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗口咨询。

### 因公护照换因私护照

#### 所需证件

- 1、护照
- 2、原派出单位上级主管部门（司、局级以上）给使馆领事部出具的更换护照的公函
- 3、半身免冠近照2张（3×4cm）
- 4、登录原票记载事项证明书（由所在地区役所或市役所出具，3个月内有效）
- 5、填写《换领因私普通护照申请表

#### 注意事项

！如未提供原派出单位上级主管部门公函也可受理，由领事部向原发照机关核审，待国内发照机关答复同意后予以办理

！公派留学生如持有驻日本使馆教育处证明可在4个工作日内发证

#### 取件和费用

普通件费用（4个工作日取）：5000日元。

加急件费用（2个工作日取）：8000日元。

请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

#### 如何取件：

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件的各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗口咨询。

### 为新生儿申请因私护照

#### 所需证件

- 1、父母双方的护照
- 2、出生届受理证明书（到出生地的区役所或市役所领取、3个月内有效）
- 3、父母双方及婴儿（儿童）的登录原票记载事项证明书（由所在地区役所或市役所出具、3个月内有效）
- 4、婴儿（儿童）的睁眼头部照片2张（3×4cm）
- 5、填写《中华人民共和国护照/旅行证/海员证申请表》

#### 注意事项

- ！父母双方均无在留资格，则领取旅行证（详见旅行证申请）。
- ！非婚生儿，需另纸写明生父或生母有关国籍等情况。
- ！如生父母一方是日本人，其子出生后被认知的，还需提交认知书。
- ！如孩子出生前被认知的，则不能领取中国护照。

#### 取件和费用

普通件费用（4个工作日取）：5000日元。

加急件费用（2个工作日取）：8000日元。

请在领取日付款，提前购买的入金券无效且不能退换！

#### 如何取件：

- 请持领证单，于领证日(上午9:00--12:00)，到使馆领事部一层大厅取件。如领证单丢失，当事人必须持有效证件亲自到使馆领事部办理有关手续后取件。
- 如我们电话通知你需要其他材料，请在取件时先将该材料提供给证件办理人员，再取件。
- 可本人领取，也可由他人代领。

取出证件后，请即在使馆内确认证件各项内容，如有疑问，请向申请时的受理窗口咨询。

### 中国公民申请赴香港进入许可须知

- 持中国因私护照在日本连续居住3年以上，拥有至少3个月的有效在留资格并办妥再入国签证者，可申请二年多次入港许可，每次可停留30天。申请时须提供外国人登录原票记载事项证明书或登录证的复印件，同时护照需有不少于2年的有效期。
- 持中国因私护照在日本连续居住2年以上，拥有至少3个月的有效在留资格并办妥再入国签证者，可申请三个月两次的入港许可，每次可停留30天。申请时须提供外国人登录原票记载事项证明书或登录证的复印件。

- 持中国因私护照拥有至少3个月的有效在留资格并办妥再入国签证者，可申请三个月两次的入港许可，每次可停留14天。
- 持中国旅行证者，可申请三个月两次的入港许可，每次可停留7天。
- 持中国因私护照者，凭联程机票过境香港，每次可停留7天，无需申请入港许可。
- 持《台湾居民往来大陆通行证》的台湾岛内居民，已办妥加签手续者，过境香港可停留7天，无需申请入港许可。
- 申请入港许可，普通件费用一律4000日元；加急件费用一律7000日元。

## 全日本中国人博士協会規約

### 第1章 総則

#### 第1条（名称）

本会は、全日本中国人博士協会

（英文名 Chinese Academy of Science and Engineering in Japan, 略称「CASEJ」）と称する。

### 第2章 目的および事業

#### 第2条（目的）

本会は、次のことを目的とする。

- （1）会員間の学術交流、研究協力と親睦を促進すること
- （2）世界トップレベルの研究成果を挙げるとともに、世界の科学進歩と技術発展に寄与し、中国の社会、経済、科学、技術の発展へ貢献すること
- （3）中日両国間の学術交流の架け橋の役割を果たすこと
- （4）会員の学術水準、学術地位および社会地位を向上させること

#### 第3条（事業）

本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）計算機ネットワークによる研究討議
- （2）勉強会、研究会、公開セミナー、国際会議などの開催
- （3）世界における科学技術の最新動向を掲載する学術情報誌の編集および発行
- （4）中国の科学技術政策の立案、高新科学技術の開発などへの協力
- （5）中国の大学や研究機関での兼任、学術交流活動などの紹介および斡旋
- （6）中日両国間の学術共同研究に関する企画、情報提供および斡旋
- （7）会員の学術地位および社会地位を向上させるための活動
- （8）会員の権利を保護するための活動
- （9）会員の団結と親睦を促進するための活動
- （10）その他、本規約の第2条に示される各目的に合致する諸活動

### 第3章 会員

#### 第4条（会員）

下記の条件を満たす者は、本会の会員になることができる。

- （1） 博士学位または同等の学力を有し、日本の教育・研究機関・民間会社などにおいて、学術研究および技術開発に従事していること。
- （2） 博士後期課程在籍学生が準会員とすること。
- （3） 第2条に示される各目的に賛同し、本規約を守り、会費を納入し、会の活動に参加する意思があること。
- （4） 中国または日本以外の第3国の教育・研究機関などにおいて学術研究に従事している、博士学位または同等の学力を有する者は、理事会の招聘により客員会員になってもらうことができる。
- （5） 本人による申込すること。

#### 第5条（入会、退会、除名）

- （1） 第4条に示される会員資格を有し、入会の申込をするとともに、所定の会費を納入し、理事会において認められた者は本会の会員となる。
- （2） 会員は、退会届けをもって、退会することができる。
- （3） 会員は本会の目的に相応しくない行為があった場合、または会費を長期（1年以上）にわたり滞納した場合、理事会の議決によって当該会員を除名することができる。

#### 第6条（会費）

年間会費の額は理事会が決める。準会員、客員会員の会費を免除する。

### 第4章 組織と役員

#### 第7条（組織）

- （1） 本会は、理事会、事務局、専門部門によって構成される。
- （2） 理事会は本会の最高決定機関である。
- （3） 理事会の下に事務局を置く。
- （4） 理事会の下に常設専門部門（または委員会）を置くことができる。

**第8条（役員）**

本会に次の役員を置き、理事および監事は、相互に兼ねることができない。

- (1) 理事15名－21名
- (2) 会長1名
- (3) 常務副会長1名
- (4) 副会長3－5名
- (5) 事務局長1名、副事務局長若干名
- (6) 会計1名
- (7) 監事2名

**第9条（役員の選任）**

- (1) 会長、常務副会長、理事および監事は会員全員による直接選挙において選出する。
- (2) 選挙期間中、会長候補と常務副会長候補がペアで立候補し、在任中の抱負と方針を会員に説明し、会員からの質疑に答える。
- (3) 会員は、理事または監事に自ら立候補意思を表明し、立候補することが出来る。
- (4) 副会長、事務局長および会計は、理事会の議決を経て、会長が理事の中にこれを委嘱する。
- (5) 会長、常務副会長、理事および監事に欠員が生じた日から30日以内に、理事会の議決を得て選挙・投票管理委員会を設け、補欠選挙を行わなければならない。
- (6) 会員全員による直接選挙および投票において、選挙・投票管理委員会が本規約の第13条の規定により設置され、選挙の管理、投票の集計と公表を行う。
- (7) 投票は基本的に電子メールによる。

**第10条（役員の任期）**

- (1) 会長、常務副会長の任期は2年とし、直接選挙による理事と監事の任期は2年とする。但し、再選されたことにより再任ができる。
- (2) 会長が委嘱した副会長、事務局長および会計の任期は一年とし、再委嘱することが出来る。
- (3) 会長、副会長、理事および監事は責任を果たせなくなる場合に辞任することができる。
- (4) 任期の途中であっても、会長、副会長および理事は理事の3分の2以上の不信任を受けたときには辞任しなければならない。
- (5) 任期の途中であっても、監事は意見を表明した会員の3分の2以上の不信任を受けたときには辞任しなければならない。

**第 11 条（理事会）**

- (1) 本会は理事会により運営される。
- (2) 理事会は、会長、常務副会長、副会長および理事をもって構成される。会長は議長を務める。
- (3) 理事会は、電子メールによる討議と議決を基本とするが、必要に応じて、会合による理事会を開く。
- (4) 規約の修正と不信任投票以外の理事会の議決は、十分な議論を経て参加者の過半数の賛成で成立する。
- (5) 理事会は、年一度に会計報告と監査報告を審議、議決し、会員に提出する。
- (6) 会長が必要の時、拡大理事会（理事会に部局や委員会の非理事のメンバーを加えること）を召集することができる。

**第 12 条（組織と役員の職務）**

- (1) 理事は、会員の代表として理事会に参加し、本規約に従って本会の業務を遂行する。
- (2) 会長は、本会を代表し、本規約および理事会の議決された決議に従って本会の業務を総括する。
- (3) 常務副会長は、会長を補佐する。会長が辞任した場合に、または、責任を果たせなくなった場合に、理事会の議決を得て常務副会長は会長の職務を代行する。
- (4) 副会長は、対外的代表権を持つが、基本的に協会の柱事業を担当する。
- (5) 事務局長は、会の運営に伴う事務を総括する。
- (6) 会計は、理事会の議決によって定められた財務管理細則の規定に従って、会費収入、寄付収入、支出などの管理を行う。会計は、毎回の理事選挙の前に、理事会に会計報告と経理書類を提出し、監事の監査を受けなければならない。
- (7) 監事は、理事会が規約に則って運営されているかを監督し、会計が提出した書類に対して監査を行う。その監査報告を理事会に提出する。
- (8) 専門部門（委員会）は理事会が必要と認めた時に設置され、理事会の決定に従い、政策の立案と実行を行う。専門部門（委員会）の責任者は理事会が決める。
- (9) 会員全員が参加する直接選挙および投票を行うとき、理事会が選挙・投票管理委員会を設置する。人選は理事会が決める。選挙・投票管理委員会は、選挙の管理、投票の集計と公表を行う。

## 第5章 その他

### 第13条（規約の改訂）

本規約の改訂は、3分の2以上の理事の賛成を得て可決になる。

### 第14条（解散）

本会は、理事会が発案し、会員投票において4分の3の賛成があれば、解散される。

### 第15条（細則）

協会運営に当たり必要に応じて、細則をおく。

### 第16条（発効）

本規約は、可決された日（2001年7月25日）より有効とする。

### 第17条（規約改訂経過）

本規約は、次のように改訂された。

規約案原案 1996年6月19日

（会員投票により原則可決、改訂は第1回定例理事会に一任）

規約案改訂 1996年8月17日

（第1回定例理事会で審議、可決）

規約案改訂 1997年8月29日

（第2回定例理事会で審議）

1997年12月17日

（計算機ネットワークによる遠隔理事会で可決）

規約案改訂 2001年7月25日

（オンラインで遠隔理事会により可決）

---

---

## 入 会 案 内

申請者は、本会の規約によって定まれる条件を満し、積極的に協会活動に参加するものに限る。各項目をご記入の上、[directors@casej.org](mailto:directors@casej.org)へ送って下さい。

1. 会員区分：(正会員、準会員、学生会員)
2. 氏 名：(ふりがら)
3. 生年月日：
4. 最終学歴：
  - 4.1 中国最終卒業学校：
  - 4.2 海外最終卒業研究機関：
  - 4.3 現在の学位：
  - 4.4 取得年月：
5. 現在状況：(民間企業勤め、大学勤め、研究所勤め、その他)
  - 5.1 勤 務
  - 5.2 連 絡 先：
  - 5.3 E-mail：
  - 5.4 TEL：                      FAX：
6. 役 職：  
兼 職：
7. 学 会：
8. 専門分野：
9. 受 賞 等：

---

---

## 入 会 簡 介

凡符合协会规约规定的条件者均可申请加入博士协会，申请者请按照以下格式填写申请表后，通过 E-mail 发送至 [directors@casej.org](mailto:directors@casej.org)

1. 姓 名
  2. 出生日期
  3. 学 位
  4. 工作单位
  5. 联系地址  
E-mail
  - TEL：                      FAX：
  6. 职 务  
兼 职
  7. 学 会
  8. 专业领域
- 
-



編集部から：

全日本中国人博士協会会誌は  
不定期発行雑誌で、

雑誌登録ナンバー：

ISSN 1348-4141 です。

毎年発行したいと考えています。

特集記事、メンバー紹介は続けて掲載したいと考えていますが、自薦他薦でもかまいませんので、ご投稿ください。

また、掲載してほしいコラムや、情報などがございましたら、ぜひご連絡ください。

皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

出版：全日本中国人博士協会

発行：全日本中国人博士協会

URL: <http://www.casej.org/>

編集：会誌編集部

劉学振、石 岩、邹珍珍、任向実、張紀南